

新市への 想いを託して

日光市長・日光市議会議員選挙で
まちづくりのリーダーが選ばれる

4月23日(日)、新市の発足に伴う日光市長選挙と日光市議会議員選挙が行われました。投票は市内81か所で実施。即日開票され、新たなまちづくりのリーダーとなる市長と30名の議員が選ばれました。



新市誕生後、初めての選挙

数ある選挙の中でも、市長選挙や市議会議員選挙は私たちの暮らしに直結する、最も身近な選挙といえます。4月23日(日)に執行された日光市長選挙と日光市議会議員選挙は、新しいまちづくりのリーダーを選ぶ初めての選挙ということもあり、大変注目されました。

4月17日(月)から22日(土)まで行われた期日前投票でも5,987人もの方が投票を行うなど、高い投票率が予想されていました。さらに選挙の当日は、新市への想いを胸に、多くの有権者が投票所へ足を運びました。その結果、投票率は72.91%という高い数字を記録しました。そして、市民の皆さんの想いを託した投票は即日開票され、市長には斎藤文夫候補が、市議会議員には旧市町村単位を選挙区として30名が選ばれました。

まちづくりのリーダーが決まり、住んでよかったと思えるまちを目指して、日光市は加速します。

斎藤文夫市長の就任あいさつ及び市議会議員の紹介は、6月1日号に掲載する予定です。

選挙結果についての問い合わせは

日光市選挙管理委員会事務局

☎(22)5180



今市選挙区第2投票所(日光市役所本庁)。
次々と投票に訪れる有権者の皆さん。